

## 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果



文部科学省は、12月15日、小学5年と中学2年を対象とした全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を公表しました。調査内容は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20メートルシャトルラン（中学2年生は、持久走との選択制）・50メートル走・立ち幅とび・ソフトボール投げ（中学2年生は、ハンドボール投げ）の8種目と、生活習慣や食習慣、運動習慣などでした。それによると、本道の児童生徒の体力・運動能力は、小中・男女ともに、依然として全国平均を下回っているものの、前年度に比べて全国との差

が縮まり、実技では、小学校男女の「握力」「ソフトボール投げ」、中学校男子の「握力」で全国を上回ったほか、小学校8種目中の男女5種目、中学校9種目中の男子4種目、女子7種目で全国との差を縮めています。道教委は「休み時間に（体力づくりにつながる）外遊びやマラソンをするなどの取り組みが成果を上げた」とみています。本町の小・中学校の児童生徒の結果は、全国平均との比較で以下の通りでした。



| 種目   | 握力(kg) | 上体起こし(回) | 長座体前屈(cm) | 反復横とび(点) | 20mシャトルラン(回) | 50m走(秒)  | 立ち幅とび(cm) | ソフトボール投げ(m) |
|------|--------|----------|-----------|----------|--------------|----------|-----------|-------------|
| 全国平均 | 16.47  | 19.67    | 32.88     | 41.97    | 51.89        | 9.38     | 151.39    | 22.41       |
| 和小男子 | 上回っている | ほぼ同値     | 上回っている    | ほぼ同値     | 下回っている       | やや上回っている | 上回っている    | 上回っている      |

| 種目   | 握力(kg)   | 上体起こし(回) | 長座体前屈(cm) | 反復横とび(点) | 20mシャトルラン(回) | 50m走(秒) | 立ち幅とび(cm) | ソフトボール投げ(m) |
|------|----------|----------|-----------|----------|--------------|---------|-----------|-------------|
| 全国平均 | 16.13    | 18.60    | 37.21     | 40.06    | 41.29        | 9.61    | 145.31    | 13.88       |
| 和小女子 | やや上回っている | 下回っている   | 上回っている    | ほぼ同値     | 下回っている       | ほぼ同値    | ほぼ同値      | 上回っている      |

| 種目   | 握力(kg) | 上体起こし(回) | 長座体前屈(cm) | 反復横とび(点) | 持久走(秒) | 20mシャトルラン(回) | 50m走(秒) | 立ち幅とび(cm) | ハンドボール投げ(m) |
|------|--------|----------|-----------|----------|--------|--------------|---------|-----------|-------------|
| 全国平均 | 28.91  | 27.46    | 43.06     | 51.93    | 391.72 | 86.24        | 8.03    | 194.69    | 20.59       |
| 和中男子 | 上回っている | 上回っている   | 上回っている    | 上回っている   |        | ほぼ同値         | 上回っている  | 上回っている    | 上回っている      |

| 種目   | 握力(kg) | 上体起こし(回) | 長座体前屈(cm) | 反復横とび(点) | 持久走(秒) | 20mシャトルラン(回) | 50m走(秒) | 立ち幅とび(cm) | ハンドボール投げ(m) |
|------|--------|----------|-----------|----------|--------|--------------|---------|-----------|-------------|
| 全国平均 | 23.75  | 23.48    | 45.46     | 46.6     | 288.51 | 58.8         | 8.83    | 168.28    | 12.85       |
| 和中女子 | 上回っている | 上回っている   | 上回っている    | 上回っている   |        | やや上回っている     | 上回っている  | 上回っている    | 上回っている      |

この結果から、小学校男子は「20メートルシャトルラン」を除いて全国と同程度、または全国より上回りました。女子は、「上体起こし」「20メートルシャトルラン」を除いて全国と同程度、または全国より上回りました。また、児童質問紙では、「運動やスポーツは大切なもの」「やや大切」と回答した児童が全国を上回りました。一方中学校男子は、全ての種目で全国と同程度、または全国を上回りました。女子は、全ての種目で全国を上回りました。また生徒質問紙では、「運動やスポーツをすることが好き」「やや好き」、「運動やスポーツは大切なもの」「やや大切」と回答した生徒が全国を上回りました。

以上の結果から、本道の児童生徒の体力・運動能力は「全国と同程度」もしくは「やや上」と言えます。このことは、児童生徒の運動への関心が高く、日頃より運動に親しんでいることが体力向上につながったものと考えられます。ただ残念なことに、児童・生徒質問紙の回答から「朝食を食べない」、「テレビ等の視聴が長い」ことがうかがえ、改善の必要性を示しています。

今後、体力向上に関わって道教委は、本道の子どもたち一人一人に、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力等を育むため、平成29年度までに「全国調査における本道の子どもたちの体力合計点が全国平均を上回ることを」目標に取り組を進めていますが、学校・家庭・地域・行政が一体となった体力向上に向けた取組を一層推進していくことが重要です。本町におきましても、子どもたちに学校の教育活動や家庭生活を通じて、運動や外遊び、スポーツの楽しさを実感させ、運動習慣の定着や生活習慣の改善をご家庭とともに図っていきたいと考えていますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。